

緑と食品のリサイクルプラザ

とよっぴー（豊肥）

■ 「とよっぴー」って ???

「とよっぴー」とは、**豊中生まれの堆肥**という意味で、市民公募により選ばれた名前です！！

「とよっぴー」は土壌改良材（土に混ぜて、野菜や花を育ちやすくする）で、公園の木や街路樹を剪定（枝を切ること）した枝や葉っぱを細かく砕いたものに、学校給食の調理くずや食べ残しなどを混ぜ、3～4カ月間熟成させたもので、「緑と食品のリサイクルプラザ」で製造しています。

豊中市では「NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ21・花と緑のネットワーク」との協働で「とよっぴー」を加えた土を使って農作物や草花などを育成することなどで、循環型社会を作っていくための啓発を行っています。



■ 「とよっぴー」を使ってみたい！！ どうすればいいの??

「NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ21・花と緑のネットワーク」が有料頒布をしています。

毎月の頒布日は、「広報とよなか」の環境・まちのページ、または、豊中市のホームページ「とよっぴーの有料配布」をご覧ください。

【参考：頒布価格】

3kg入り袋・・・200円

10kg入り袋・・・300円

お問合せ先・・・豊中市環境部公園みどり推進課
TEL06-6843-4141

緑と食品のリサイクルプラザ
TEL06-6840-6603

■ 「とよっぴー」の品質は??

「たい肥」や「動物の排せつ物」といった肥料を生産し、他者へ譲渡する場合、肥料取締法に基づき、品質表示が義務付けられています。これに基づき、「とよっぴー」についても、成分分析を行い品質表示をしています。

環境と調和し共生するまちをめざして 『肥料取締法』に基づく表示

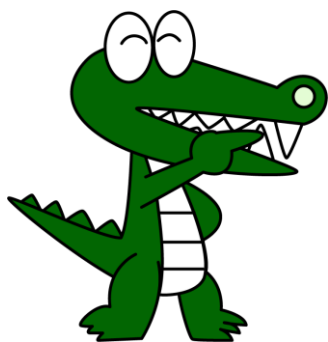
- 肥料の名称 とよっぴー（豊肥）
- 肥料の種類 たい肥
- 届出をした都道府県 大阪府
- 表示の氏名又は名称及び住所 豊中市役所
豊中市桜塚 3丁目 1-1
- 正味重量 3キログラム
10キログラム
- 生産した年月 令和5年4月～
- 原料 学校給食の食べ残し・調理くず、剪定枝
- 主要な成分の含有量等（乾物あたり）

窒素全量	%	3.2
りん酸全量	%	0.51
加里全量	%	0.76
銅全量	mg/kg	14.7
亜鉛全量	mg/kg	125
石灰全量	%	2.8
炭素窒素比（C/N 比）		13.2
水分含有量	%	57.9

令和5年（2023年）8月現在

「とよっぴー（豊肥）」は、学校給食から排出される調理くずや食べ残しなどに、街路樹などの剪定枝を混ぜて、3ヶ月以上の期間を経て、発酵・熟成させながら製造した土壌改良材です。大地の恵みによって生まれた野菜類や、樹木の剪定枝など、有機物を焼却しないで堆肥として活用し、再び土に戻すことを通じて、再資源化・再利用という、循環システムを描いています。

未来の世代に、かけがえのない地球をつなぐために、持続可能な地球社会を築くことが、いま大切になっています。「とよっぴー（豊肥）」はその趣旨を実現した製品です。



- 成分の含有量等について肥料取締法で基準値が定められていますが、「とよっぴー」はすべて基準値を満たしています。